



震災による影響をうけた白石城

ちらに今、挑戦はしているのが、不透明である。  
しかし、いつまでも他の支援に頼つてばかりいられないで、きちんと予算措置を行なっていきたいと思ってい。また、復旧工事中の来場者の制限については、足場が組まれるので、観光客には危険のない部分については見ていいただきたいと考えている。

〔質疑〕震災による影響をうけた白石城  
に対する負担金については、当初の契約水量があり、それについては契約であるので、支払わないといけない。全体の見直し等については、市長が県にお願いをしている。  
給水量については、前年度より3・85%の減を見込んでいる。

〔答弁〕仙南仙塩広域水道に對する負担金はいつまで固定した金額が続くのか。

また、給水量は昨年と比べてどのように変化しているのか。

〔質疑〕下水道事業の営業収益が前年度決算見込額と比較し、331万円ほど減っているが、下水道事業そのものが企業会計として成り立っているのか。

〔答弁〕前年度繰越金や損益勘定留保資金などを取り崩しながら、下水道事業は、今後も経営をしていくと考えて

〔質疑〕今議会において、市税条例の改正条例も提案されているが、平成24年度予算から反映されるのか。

〔答弁〕たばこ税の引き上げについては平成25年度から改定となり、平成24年度については現在の税率を適用するものである。

〔質疑〕今議会において、市税条例の改正条例も提案されているが、平成24年度予算から反映されるのか。

〔質疑〕下水道事業の農業集落排水事業収益について、全体の収益のうち、営業収益が1割にもならないという状況がずっと続いている。これは、このまま推移していく予定なのか。

〔質疑〕越河地区の水洗化率がまだ50%に達していないので、水洗化普及をしてもらつべく、事あるごとに啓蒙活動を行つて。よつて、今後、収益はもう少し上がっていくと見込んでいる。

〔質疑〕下水道事業会計予算

〔質疑〕下水道事業会計予算

〔質疑〕下水道事業会計予算

## 平成24年度 各会計予算 (単位:千円:%)

会計別	平成24年度額	平成23年度額	平成23年度比
一般会計	13,771,160	13,255,961	3.9
特別会計	7,733,970	7,555,098	2.4
会計内訳	国民健康保険	4,170,000	4,158,984
	介護保険	3,163,578	3,024,624
	後期高齢者医療	400,392	371,490
合計	21,505,130	20,811,059	3.3

## 企業会計

水道事業会計	1,263,032	1,170,898	7.9
下水道事業会計	1,668,478	1,681,136	△0.8

※1 企業会計については収益の支出+資本の支出額

歳出		
款別	予算額	構成比
1. 議会費	185,806	1.35
2. 総務費	1,763,490	12.81
3. 民生費	4,181,227	30.36
4. 衛生費	2,033,034	14.76
5. 労働費	39,268	0.29
6. 農林水産業費	358,218	2.60
7. 商工費	491,124	3.57
8. 土木費	972,612	7.06
9. 消防費	408,483	2.97
10. 教育費	1,138,196	8.26
11. 災害復旧費	812,926	5.90
12. 公債費	1,375,153	9.99
13. 予備費	11,623	0.08
合計	13,771,160	